

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	さいたま緑の森博物館
指定管理者	(株)自然教育研究センター
評価対象年度	令和2年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	・事故発生件数 0件
	法令等の遵守	A	・法令等を遵守している。 ・法定点検業務は適切に行われている。 ・個人情報の流出が確認された件数 0件
	平等利用の確保	A	・条例に定める利用日、利用時間は守られている。 ・不適切な利用許可の停止、取消し 該当なし
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	・講座、イベントの実施 54回 ・団体利用の受け入れ 66件 ・調査研究への協力 ・館内展示 等 新型コロナウイルス感染防止対策を最優先としながら、概ね事業計画どおり実施した。
	利用状況	A	・利用者数20,902人 ・前年比62.0%と大幅に利用者数が減少したが、計133日間休館したことを考慮し、A評価とした。
	利用者等へのPR	A	・ホームページ・FB更新回数 194回 ・それ以外の広報実施回数 71回
	適切な管理の履行	A	・協定書、事業計画に沿って適切に管理実施 ・事業計画に沿って業務の履行(清掃・警備など)実施 ・人員配置は適切
	財産の適切な管理	A	・県有財産(備品等)は備品台帳により適切に管理実施。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	・講座・イベント参加者の満足度のアンケート有効回答中「大変良い」、「良い」の占める割合100%
	利用者の満足度	A	・利用者満足度のアンケート実施し、回答中「大変良い」、「良い」の占める割合100%
総合評価		A	・事業計画どおり、適切な管理運営を実施した。 ・今年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、利用者数や団体対応数が大幅に減少したが、可能な範囲で大学の博物館実習生、インターン等の受け入れを実施した。また、大学等の卒論や各種学術研究の調査への協力も行った。 ・公募イベントについては、コロナウイルス感染症の感染防止対策を取り、可能な限り実施するとともに代替イベントを企画して実施した。また開館25周年記念イベントも実施し好評だった。 ・非常事態宣言による臨時休館期間中は、HPによる自然情報を毎日更新し、在宅で自然を感じるきっかけ作りを行った。

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策を最優先したうえで、里山の保全などをテーマにした様々なイベントや展示を実施した。 ・教育機関への協力などにより、人材育成事業に取り組んだ。 ・新たに親子キャンプなどのイベントを開催し、充実化を図った。 ・各管理地では、ボランティア等の協力を得て、園路や林内の整備を実施した。
	今後に向けて改善が望まれる点	<p>今年度と同様に、イベント・講座の内容の充実、人材育成事業等の利用の働きかけを行うこと。</p> <p>また、引き続き感染防止対策を徹底すること。</p>